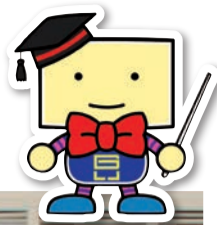


あなたの声を県政に、伝えよう私たちの心、夢かなうひょうごへ



## 県議会だより

議会広報PRキャラクター  
ひょうごはかせ  
「兵議博士」

## 実りある対話、開かれた県議会



第372回 9月定例兵庫県議会

県議会だより高校生WEB版 制作打ち合わせ  
(詳細は4面に掲載)

## 第372回 9月定例県議会の概要

9月18日～10月22日



定例県議会資料

知事から提出された予算・条例案などを審議し、次のとおり議決しました。

## 予算及びその他議決案件 (計25件を可決・同意)

- 「令和7年度兵庫県一般会計補正予算(第2号)」
- 「兵庫県税条例の一部を改正する条例」
- 「県民緑税条例の一部を改正する条例」
- 「青野運動公苑用地等の処分」 など

※ 「知事及び副知事の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例」については継続審査

## 令和7年度9月補正予算(緊急対策)概要 補正予算規模61.4億円

長引く物価高騰に直面する県民生活を支援するとともに、高温及び渇水に対する農業者の支援や2025大阪・関西万博後の継続した誘客促進、県民生活の基盤となる公共事業への内示増への対応など、新たな財政需要に対応する必要があることから、補正予算を可決しました。

## 01 県民生活の安全・安心の確保 22.8億円

- ・ 「はばタンPay+」第4弾 子育て応援枠の追加
- ・ 防犯カメラ集中整備の支援
- ・ 県立学校避難所指定体育館への空調整備等の追加実施
- ・ その他の避難所指定県立施設体育館への空調整備の実施

## 02 高温及び渇水に対する農業者への支援 1.3億円

- ・ 農業水利施設への干ばつ応急対策支援
- ・ 斑点米カメムシ類緊急防除支援

## 03 2025大阪・関西万博後の継続した誘客促進 1.0億円

- ・ ひょうご五国周遊ツアーへの助成
- ・ 首都圏や関西圏を対象とした誘客キャンペーン

## 04 社会基盤の充実・強化 36.3億円

- ・ 災害に強い森づくり緊急対策
- ・ 公共事業内示増への対応

## 決算案件 (計22件を認定)

- 令和6年度兵庫県一般会計歳入歳出決算など計22件を決算特別委員会で審査(9月29日～10月17日)し、認定

## 意見書 (計8件を可決)

- 私立学校に対する助成に係る国庫補助制度の堅持及び一層の充実を求める意見書
- 再生資源物の屋外保管場に係る違法行為への対策強化を求める意見書
- 犯罪防止策の強化を求める意見書
- 消防団の家族顕彰制度の創設を求める意見書
- 老人クラブ等の活性化を求める意見書
- リンパ浮腫関連施策の適正化と拡充を求める意見書
- 帯状疱疹ワクチンの定期接種における対象年齢の追加・見直しを求める意見書
- 地方財政の充実・強化に関する意見書

## 請願 (計2件を採択)

- 兵庫県における図書調達に関する件
- 私立学校に対する助成に係る国庫補助制度の堅持及び一層の充実を求める意見書提出の件

代表質問の一部をご紹介します。

9月24日

県政の信頼確保に向けた適切な対応



自由民主党  
奥谷 謙一  
【神戸市北区】

**Q** 文書問題に関する第三者調査委員会報告書では、県の対応に問題点を指摘されたが、適切に対応されていない。報告書に対する改めての知事の見解と受け入れられない理由は。

【答弁者…知事】

**A** 元西播磨県民局長作成の文書の調査等に関し、初動対応から懲戒処分の実施に至る一連の県の対応は適切であったが、報告書で指摘された課題等についても、反省すべきは反省し、改めるべきは改めるという姿勢で対応してきた。県民から様々な意見があるが、県の考え方について理解いただけるよう丁寧に説明し、県民の信頼確保に向けて取り組む。



フェニックス共済について



維新の会  
斉藤 なおひろ  
【川西市及び川辺郡】

**Q** フェニックス共済の問題は、大規模災害の発生時に県が多額の財政リスクを負うことであり、それを防ぐには、給付金に限度額を設定する必要があると考えるがどうか。

【答弁者…知事】

**A** 創設以来の情勢変化を踏まえ、財政的リスク等の課題の見直しが求められている。このため、兵庫県住宅再建共済制度のあり方検討会では、給付金の減額や加入者負担の増額、再保険の活用、給付金支払限度額の設定等、さまざまな選択肢について議論が行われている。今後、各委員の意見を踏まえ、具体的な限度額の設定方法などを含めた最終報告を取りまとめる。



物価高に基金活用で県民生活を守れ



公明党  
島山 清史  
【神戸市須磨区】

**Q** 知事公約である財政基金200億円への積立目標にこだわらず、令和6年度の決算剰余金や財政基金を機動的に活用し、今こそ物価高対策や県民生活を守るために支援すべき。

【答弁者…知事】

**A** 基金は年度間の財源調整や、災害・感染症など緊急時の初動対応等に備えるため、今後も積み増し努力が必要。決算剰余金58億円は、今年度の年間収支を見極めつつ慎重に活用を検討する。物価高騰対策は自治体間の財政力で差が生じてはならず、国において十分な予算措置を図るべきであり、臨時交付金の実現など、国への働きかけを行う。



介護人材の確保、育成について



ひょうご県民連合  
北上 あきひと  
【川西市及び川辺郡】

**Q** 今後、生産年齢人口が減少する中、介護人材は大幅な増員が必要となる。将来の介護需要に因應するため、人材の確保、育成が強く求められており、あらゆる手段を尽くしてほしい。

【答弁者…副知事】

**A** 県では、介護業務の理解促進やイメージアップに取り組み、介護報酬の処遇改善加算の取得促進、資質向上やキャリア形成に繋がる研修受講への支援を行っている。ケアプランデータ連携システムは、業務負担の軽減に大きな効果が期待できるものであり、昨年度実施したモデル事業の効果を横展開するなど、導入を促進する。



用語解説

※1 ケアプランデータ連携システム

居宅介護支援事業所と介護サービス事業所間で毎月やりとりされるケアプランの一部情報（予定・実績）をデータ連携するシステム。手書き・印刷し、FAXや郵送などでやりとりしていた書類をシステム上でデータで送受信できるようになるため、書類の記入や転記誤りなど業務負担の削減が期待できる。

※2 EBPM

Evidence-Based Policy Makingの略。政策目的を明確化した上で、合理的な根拠に基づき政策を立案すること。

※3 イノベーション型行財政運営

職員一人ひとりが行財政運営について自ら考え、各職場から自律的、多発的に業務の創意工夫や変革の提案（イノベーション）がなされること。

※4 インクルーシブな学校運営モデル

現在の多様な学びの場を維持しつつ、特別支援学校の専門性や資源をいかし、特別支援学校を含めた2校以上の学校を一体的に運用する取組のこと。

※5 コ・ノ・ホ・シ

兵庫県産の新しい米の品種名。兵庫県とJAグループ兵庫が2016（平成28）年から夏の暑さに強く、美味しい品種の共同開発に取り組み、9年がかりで誕生した。今年から本格的に生産をスタート。

※代表質問・一般質問の様子は、各QRコードからつながる「インターネット中継」でご覧いただけます。

政務活動費の不適切な使用への対応について

このたび、自由民主党県議団に所属していた松井重樹元議員による政務活動費の不適切な使用が判明し、約185万円が返金されました。県民の皆さまに深くお詫び申し上げます。議会としては、政務活動費に係る登庁日前泊の取扱いルールを明確化するとともに、手続きを厳格化する見直しを行いました。また、松井元議員を刑事告発する準備を進めています（11月7日時点）。今後も、政務活動費の適正な運用と透明性の確保に努め、県民の皆さまの信頼に応えてまいります。

9月定例会より傍聴が抽選制になりました

本会議の傍聴券配布方法が、従来の先着順から抽選に変更になりました。本会議の開会予定時刻の1時間前に県公館前にお集まりいただいた方を対象に、抽選を行います。詳細は、議会ホームページをご覧ください。



議会ホームページ

SNSやYouTubeで情報発信しています

県議会トピックスや定例会日程等の新着情報をいち早く発信



X



Facebook

正副議長あいさつ、常任委員会の活動紹介動画を順次公開中



YouTube

一般質問の一部をご紹介します。

9月25日



自由民主党  
前井 まき  
〔六栗市〕

**Q** オンライン居場所や24時間相談体制など、ひきこもり対策のさらなる充実を。

**A** 【答弁者…知事】  
オンライン居場所や家族交流門人材を5圏域に配置する等、市町や支援団体等と連携・協働し、ひきこもり状態にある方や家族に寄り添った支援を充実させる。



維新の会  
赤石 まさお  
〔神戸市東灘区〕

**Q** 想定外の気候変動を前提とした沿岸部の防潮堤整備や耐震強化、津波・高潮対策について。

**A** 【答弁者…技監】  
南海トラフ地震を想定した津波対策と緊急箇所の高潮対策は完了、令和10年度までに日本海沿岸津波対策の完成を目指す。気温上昇を想定して計画の改定を進め、防潮堤の高さ等を検討する。



自由民主党  
長瀬 たけし  
〔神戸市東灘区〕

**Q** 公営住宅での外国人入居者によるトラブルの実態と、県の管理上の対応について。

**A** 【答弁者…まちづくり部長】  
言葉の壁の解消がマナー等の問題解決にも繋がる。多言語翻訳機や多言語チラシ等を活用し、全ての入居者が相互にコミュニケーションをとり、安心して生活できる居住環境の整備に努める。



公明党  
あさだ ひさみ  
麻田 寿美  
〔川西市及び川辺郡〕

**Q** ヤングケアラーへの支援の届きにくさや、市町の支援体制のバラツキへの対策は。

**A** 【答弁者…知事】  
学校等を通じた実態把握や支援に繋ぐ仕組みづくりの推進とともに、市町職員研修を通じ、相談窓口の運営方法を共有する。また、学校・福祉・医療等と関係を築き体制整備をフォローする。



自由民主党  
伊藤 傑  
〔神戸市須磨区〕

**Q** 再犯防止に向けた発達障害等のある刑務所出所者への特性に応じた立ち直り支援について。

**A** 【答弁者…知事】  
研修会の実施などにより関係機関が発達障害等の特性への理解を深め、連携して支援を行うことが重要。出所者一人ひとりの特性に応じた支援体制の充実を図り、再犯防止に向けた取組を進めていく。

9月26日



自由民主党  
おおがみ かずひろ  
大上和則  
〔丹波篠山市〕

**Q** 農業用パイプライン水路の機能診断と保全計画策定、突発事故への対応について。

**A** 【答弁者…農林水産部長】  
昨年度の調査を踏まえ、耐用年数等に基づく計画策定を支援し、農業水利施設の機能保全や更新整備を計画的に進める。また、ストックマネジメント事業の地元負担軽減を国へ要望していく。



維新の会  
さか たかのり  
〔姫路市〕

**Q** EBP<sup>2</sup>の考え方を踏まえ、新規事業成果指標の設定を行うべきと考えるが、所見を伺う。

**A** 【答弁者…財務部長】  
インベシジョン型行財政運営の実現のためPDCAサイクルの取組を推進し企画立案(P)と評価(C)でEBP<sup>2</sup>を参考にするなどEBP<sup>2</sup>の考え方を取り入れている。EBP<sup>2</sup>の視点でブラッシュアップされるよう取り組む。



公明党  
たけuchi ともえ  
竹尾 ともえ  
〔西宮市〕

**Q** インクルーシブな学校運営モデル構築に向けたハード・ソフト面での推進方策は。

**A** 【答弁者…教育長】  
東播磨地域への分教室及び中播磨地域への高等特別支援学校設置、並びに阪神特別支援学校分教室にカリキュラム・マネージャーを配置し、発展的な交流及び共同学習の実施を検討している。



ひょうご県民連合  
くろだ かずみ  
黒田 一美  
〔神戸市垂水区〕

**Q** 県民に「コ・ノ・ホ・シ」<sup>※</sup>を知ってもらい、食べてもらうための広報戦略について伺う。

**A** 【答弁者…農林水産部長】  
県内食品事業者等との連携、学校給食への提供、SNSでの発信や情報番組等への情報提供により、幅広い県民へのPRを展開し、生産者と消費者がともに支えあう持続可能な米づくりを目指す。



自由民主党  
はる てつぎ  
原 テツアキ  
〔淡路市〕

**Q** 中学生に「ものづくり」への関心を高め、職業学科への進学を促すことについて。

**A** 【答弁者…教育長】  
地域や産業界のニーズに対応した専門性の高い学びの充実を図るとともに、ものづくりの素晴らしさを体感できる機会の提供など、効果的な広報を推進していく。

9月29日



自由民主党  
かぜはや ふみひさお  
風早 ひさお  
〔宝塚市〕

**Q** 発達障害児の早期発見と良質な療育体制を見極めるための整備について。

**A** 【答弁者…福祉部長】  
効果的な支援手法の普及や支援ノウハウの向上に努め、市町や保健、福祉、子育て、教育、医療など関係機関が連携し、発達障害児の相談・療育体制を構築していく。



維新の会  
かど たかし  
門隆志  
〔宝塚市〕

**Q** 法が想定している補助犬と共生する社会の実現についての現状認識と今後の取組は。

**A** 【答弁者…知事】  
補助犬の認知度は高まりつつあるが、より一層理解を促進する必要がある。出前講座やイベント、ステッカー、啓発動画による周知啓発に加え、講習会や集会等での効果的な発信を検討する。



自由民主党  
いわた たいさ  
戸井田 ゆうすけ  
〔姫路市〕

**Q** 図柄入りナンバプレート導入による五国地域性創出の取組を市町と検討してみては。

**A** 【答弁者…企画部長】  
図柄入りナンバプレートは、地域の魅力発信やふるさと意識の醸成にも寄与するものと認識している。先行事例や制度改正の動向等を市町と共有し、導入に向けた市町をサポートしていく。



躍動の会  
ますやま まこと  
増山 誠  
〔西宮市〕

**Q** 継続審査中の知事等の給与一部改正条例案可決に向け、再発防止策と改めての説明を。

**A** 【答弁者…知事】  
県保有情報と外部情報の同一性や職員の秘密漏えい認定を踏まえ、組織の長として自らの身を処し給与減額するもの。今後は綱紀粛正の徹底、階層別研修の実施等により再発防止に努める。



自由民主党  
まつもと たかひろ  
松本 隆弘  
〔明石市〕

**Q** 海洋環境の変化を踏まえた持続的な水産業の実現に向けての県の取組は。

**A** 【答弁者…知事】  
海水温上昇等に対応した養殖業の推進、水産資源の新たな利活用、イカナゴ等の資源回復を図り、豊かな海づくりに向け、下水処理場からの窒素供給、海底耕うん、県民等への理解醸成等にも取り組む。



一般質問は、質問日毎に各QRコードから視聴できます。



9月25日



9月26日



9月29日

News



県議会

ニュース

○地方議会協議会の開催（8月6日）

県議会・市議会・町議会の三者が一堂に会し、対等の立場で「地域創生」に関する意見交換を行いました。

県議会からは正副議長や各会派政務調査会長が参加し、「新時代のインバウンド増加に向けた取組」や「持続可能な農村・農林水産業の実現」をテーマに、熱心な議論が繰り広げられました。



○常任委員会の地域開催

県民の皆様へ県議会の役割や機能について理解を深めていただくため、常任委員会を地域でも開催しています。

今年度は、8月に丹波篠山市で建設常任委員会を、11月に姫路市で警察常任委員会を開催。各テーマにおける県の施策や事業について、活発な質疑応答がなされ、多くの皆さまに傍聴いただきました。

【建設常任委員会】

と き 8月27日（水）  
テーマ 「都市政策について」  
開催地 丹波篠山市

【警察常任委員会】

と き 11月14日（金）  
テーマ 「県民の理解と協力の確保について」  
開催地 姫路市



建設常任委員会の様子

○県庁舎のあり方等に関する検討会の開催（10月21日）

「議場のあり方検討会議」における協議を経て、新庁舎整備における議会機能のあり方についての議会意見を県当局に提出しました。この意見を踏まえ、「県庁舎のあり方等に関する検討会」において、議会機能の面積など必要な内容が基本構想案に反映されました。

議会機能のあり方についての意見（主なもの）

- ・議会機能の整備場所・整備手法については、現議場棟の場所に、議場と議会諸室を一体的に整備すること
- ・有利な財源を可能な限り活用し、工期及び建築コストが最短かつ安価となるよう工夫を講じること など



○政調懇話会の開催（10月22日）

県政の課題に関する調査・研究等を通じて、議員の政策立案能力の向上を図ることを目的とする「政調懇話会」を議長主宰で開催しました。

今年度は神戸大学大学院法学研究科 教授 品田裕氏をお招きし、「地域代表について」をテーマにご講演いただいたのち、議員との活発な意見交換が行われました。





兵庫県議員・議会の魅力、大発見!!



議員さんってどんな人??  
高校生記者が県議会議員さんの素顔に迫りました!!

播磨科学公園都市に活気を!

高校生は県議会に興味持たなきゃダメですか!?

教えて! 政治とLGBTQ

ひょうご県議会だより 高校生WEB版

「ひょうご県議会だより 高校生WEB版」コンテンツ掲載中!

若者向け議会広報ポータルサイト「ひょうご県議会だより 高校生WEB版」では、現在12のコンテンツを掲載しています。高校生ならではの感性で議会に鋭く切り込んだ、バラエティ豊かな内容が好評を得ています。

今年度も新しい企画に向けて、高校生記者が取材やコンテンツ作成に挑戦しています。



常任委員会見学



取材の様子



ひょうご県議会だより  
高校生WEB版  
はこちらから